

別添 主要な営農類型（新旧対照表）

変 更 前					変 更 後				
【個別経営体】					【個別経営体】				
営 農 類 型	経営規模	生 産 方 式	経営管理の 方 法	農業従事の 態 様 等	営 農 類 型	経営規模	生 産 方 式	経営管理の 方 法	農業従事の 態 様 等
1 水 稲 専 業	《 作 付 面 積 等 》 水 稲 11.0ha	《機械施設装備》 ・トラクター (70ps) 1 台 ・自脱型コンバイン (5 条) 1 台 ・田植機 (乗用 8 条) 1 台 ・育苗ハウス 4 棟 ・農用トラック (2 t) 1 台 ・農具庫 1 棟 〈その他〉 ・土壌分析・診 断を活用した 土壌改良 ・稲ワラ堆肥の ほ場還元によ る地力増進 ・防除作業委託 (無人ヘリコプ ター等) による 省力化	・複式簿記記帳 により、経営 と家計との分 離を図る ・青色申告の実 施	《労働力》 ・家族 2 人 <u>1, 280</u> 時間 《農業所得》 <u>4, 580</u> 千円	1 水 稲 専 業	《 作 付 面 積 等 》 水 稲 11.0ha	《機械施設装備》 ・トラクター (70ps) 1 台 ・自脱型コンバイン (5 条) 1 台 ・田植機 (乗用 8 条) 1 台 ・育苗ハウス 4 棟 ・農用トラック (2 t) 1 台 ・農具庫 1 棟 〈その他〉 ・土壌分析・診 断を活用した 土壌改良 ・稲ワラ堆肥の ほ場還元によ る地力増進 ・防除作業委託 (無人ヘリコプ ター等) による 省力化	・複式簿記記帳 により、経営 と家計との分 離を図る ・青色申告の実 施	《労働力》 ・家族 2 人 <u>2, 110</u> 時間 《農業所得》 <u>4, 848</u> 千円
2 水 稲 作 畑 複 合	《 作 付 面 積 等 》 ・水 稲 10.0ha <u>・てん菜</u> <u>4.0ha</u> <u>・小豆</u> <u>3.0ha</u> <u>・大豆</u> <u>3.0ha</u> 経営面積 <u>20.0ha</u>	《機械施設装備》 ・トラクター (70ps) 1 台 ・田植機(乗用) 1 台 ・育苗ハウス 2 棟 ・自脱型コンバ イン 1 台 ・農用トラック (2 t) 1 台 ・農具庫 1 棟 ・畑作用作業機 械一式 共同 〈その他〉 ・畑作機械の共 同利用による	・複式簿記記帳 により、経営 と家計との分 離を図る ・青色申告の実 施 ・各作物の損益 と原価の把握 分析	《労働力》 ・家族 2 人 <u>1, 950</u> 時間 《農業所得》 <u>8, 950</u> 千円	2 水 稲 作 畑 複 合	《 作 付 面 積 等 》 ・水 稲 10.0ha <u>・小麦</u> <u>4.0ha</u> ・小豆 <u>3.5ha</u> ・大豆 <u>3.5ha</u> 経営面積 <u>21.0ha</u>	《機械施設装備》 ・トラクター (70ps) 1 台 ・田植機(乗用) 1 台 ・育苗ハウス 2 棟 ・自脱型コンバ イン 1 台 ・農用トラック (2 t) 1 台 ・農具庫 1 棟 ・畑作用作業機 械一式 共同 〈その他〉 ・畑作機械の共 同利用による	・複式簿記記帳 により、経営 と家計との分 離を図る ・青色申告の実 施 ・各作物の損益 と原価の把握 分析	《労働力》 ・家族 2 人 <u>2, 463</u> 時間 《農業所得》 <u>9, 071</u> 千円

		コスト低減 ・土壌分析・診 断を活用した 土壌改良 ・防除作業委託 (無人ヘリコプ ター等)による 省力化				コスト低減 ・土壌分析・診 断を活用した 土壌改良 ・防除作業委託 (無人ヘリコプ ター等)による 省力化					
3	水野 稲 複 菜合 ①	《作付面 積等》 水 稲 4.0ha トマト 0.6ha レタス 0.6ha 南瓜 2.8ha 馬鈴しよ 2.0ha 経営面積 10.0ha	《機械施設装 備》 ・トラクター (70ps) 1台 ・田植機 1台 ・自脱型コンバ イン(4条) 1台 ・その他作業機 一式 ・軽トラック (4WD) 1台 ・育苗ハウス 2棟 ・ハウス 18棟 〈その他〉 ・共同選別等に よる品質の維 持向上、作業 の省力化 ・土壌分析・診 断を活用した 土壌改良 ・防除作業委託 (無人ヘリコプ ター等)による 省力化	・複式簿記記帳 により、経営 と家計との分 離を図る ・青色申告の実 施 ・各作物の損益 と原価の把握 分析	《労働力》 ・家族 3人 5, 415時間 ・雇用 1, 970 時間 《農業所得》 9, 390 千円	3	水野 稲 複 菜作 ②	《作付面 積等》 水 稲 11.0ha トマト 0.3ha レタス 0.3ha 南瓜 1.2ha 馬鈴しよ 1.2ha 小麦 1.2ha 経営面積 15.2ha	《機械施設装 備》 ・トラクター (70ps) 1台 ・田植機 1台 ・自脱型コンバ イン(4条) 1台 ・その他作業機 一式 ・軽トラック (4WD) 1台 ・育苗ハウス 2棟 ・ハウス 18棟 ・ポテトハーベ スタ 1台 〈その他〉 ・共同選別等に よる品質の維 持向上、作業 の省力化 ・土壌分析・診 断を活用した 土壌改良 ・防除作業委託 (無人ヘリコプ ター等)による 省力化	・複式簿記記帳 により、経営 と家計との分 離を図る ・青色申告の実 施 ・各作物の損益 と原価の把握 分析	《労働力》 ・家族 3人 5, 532時間 ・雇用 272 時間 《農業所得》 10, 440 千円
4	水野 稲 複 菜合 ②	《作付面 積等》 ・水 稲 5.0ha ・メロン 0.6ha ・南 瓜 3.0ha ・長いも 1.4ha 経営面積 10.0ha	《主要機械施設 装 備》 ・トラクター (30ps) 1台 ・マニアフレック (70ps) 共同 ・ロータリーハ ロー 1台 ・カルチベーター 共同 ・動力噴霧機 1台 ・田植機 1台 ・コンバイン 1台	・複式簿記記帳 により、経営 と家計との分 離を図る ・青色申告の実 施 ・各作物の損益 と原価の把握 分析 ・農作業の共同 化による作業 時間の短縮	《労働力》 ・家族 3人 4, 430時間 ・雇用 400 時間 《農業所得》 6, 370 千円	4	水野 稲 複 菜合 ②	《作付面 積等》 ・水 稲 10.0ha ・メロン 0.3ha ・南 瓜 1.6ha ・長いも 2.8ha 経営面積 14.7ha	《主要機械施設 装 備》 ・トラクター (30ps) 1台 ・ロータリーハ ロー 1台 ・カルチベーター 共同 ・動力噴霧機 1台 ・田植機 1台 ・コンバイン 1台 ・トレンチャー 1台	・複式簿記記帳 により、経営 と家計との分 離を図る ・青色申告の実 施 ・各作物の損益 と原価の把握 分析 ・農作業の共同 化による作業 時間の短縮	《労働力》 ・家族 3人 4, 860時間 ・雇用 1, 560 時間 《農業所得》 4, 860 千円

		1台 ・トレンチャ1台 ・育苗ハウス2棟 ・倉庫（H型鉄骨）1棟 ・ハウス18棟 乾燥機一式 ・農業用トラクタ1台 〈その他〉 ・共同選別等に よる品質の維 持向上、作業 の省力化 ・土壌分析・診 断を活用した 土壌改良 ・防除作業委託 （無人ヘリコフタ ー等）による 省力化				・育苗ハウス2棟 ・倉庫（H型鉄骨）1棟 ・ハウス18棟 乾燥機一式 ・農業用トラクタ1台 ・長いもプランタ1台 〈その他〉 ・共同選別等に よる品質の維 持向上、作業 の省力化 ・土壌分析・診 断を活用した 土壌改良 ・防除作業委託 （無人ヘリコフタ ー等）による 省力化			
5	《作付面積等》 ・水稲7.5ha ・アルストロメリア0.3ha ・スターチス0.3ha 経営面積8.4ha	《機械施設設備》 ・トラクター（30ps）1台 ・トラクター（70ps）1台 ・田植機1台 ・自脱型コンバイン（4条）1台 ・その他作業機一式 ・農用トラック（2t）1台 ・軽トラック（4WD）1台 ・育苗ハウス2棟 ・花きハウス18棟 〈その他〉 ・苗の購入によ る育苗作業の 省力化 ・土壌分析・診 断を活用した 土壌改良 ・防除作業委託 （無人ヘリコフタ ー等）による	・複式簿記記帳により、経営と家計との分離を図る ・青色申告の実施 ・各作物の損益と原価の把握分析	《労働力》 ・家族3人 6, 0 0 0時間 ・雇用6, 0 0 0時間 《農業所得》5, 4 7 0千円	5	《作付面積等》 ・水稲8.0ha ・アルストロメリア0.5ha ・スターチス0.1ha 経営面積9.0ha	《機械施設設備》 ・トラクター（30ps）1台 ・トラクター（70ps）1台 ・田植機1台 ・自脱型コンバイン（4条）1台 ・その他作業機一式 ・農用トラック（2t）1台 ・軽トラック（4WD）1台 ・育苗ハウス2棟 ・花きハウス18棟 〈その他〉 ・苗の購入によ る育苗作業の 省力化 ・土壌分析・診 断を活用した 土壌改良 ・防除作業委託 （無人ヘリコフタ ー等）による	・複式簿記記帳により、経営と家計との分離を図る ・青色申告の実施 ・各作物の損益と原価の把握分析	《労働力》 ・家族5人 9, 9 2 0時間 ・雇用6 5 7時間 《農業所得》2 2, 5 0 0千円

6	水肉複 稲牛合	《作付面積等》 水稻 9.0ha 牧草 8.0ha 採草放牧地 6.0ha 経営面積 23.0ha 《飼養頭数》 繁殖牛 20頭	省力化 《機械施設設備》 ・トラクター (60ps) 共同 ・トラクター (70ps) 共同 ・田植機 1台 ・自脱型コンバイン 共同 ・牧草作業機械一式 共同 ・育苗ハウス 2棟 ・牛舎等 6棟 ・農用トラック (2t) 1台 ・堆肥盤 1基 〈その他〉 ・堆厩肥のほ場還元による地力の増進 ・防除作業委託 (無人ヘリコプター等) による省力化	・複式簿記記帳により、経営と家計との分離を図る ・青色申告の実施 ・水稻、肉牛の損益と原価の把握分析	《労働力》 ・家族 2人 2, 750 時間 ・雇用 192 時間 《農業所得》 12, 280 千円
7	酪農専	《作付面積等》 ・牧草 23.2ha ・サイレージ用トウモロコシ 5.8ha ・放牧地 1.4ha 経営面積 30.4ha 飼養頭数 ・経産牛 40頭 ・育成牛 25頭 常時飼養頭数 65頭	省力化 《機械施設設備》 ・トラクター (60ps) 1台 ・トラクター (90ps) 共同 ・牧草等作業機械一式 共同 ・農用トラック (4t) 1台 ・堆肥盤 1基 ・牛舎 1棟 ・バンカーサイロ 1棟 ・乾草舎 1棟 ・パーンクリナー 一式 ・バルククーラー 一式 ・パイプラインミルカー 一式 〈その他〉 スタンションパイプライン牛舎	・複式簿記記帳により、経営と家計との分離を図る ・青色申告の実施 ・乳検データの活用・酪農部門の損益と原価の把握分析	《労働力》 ・家族 2人 3, 235 時間 ・雇用 200 時間 《農業所得》 17, 970 千円
6	水肉複 稲牛合	《作付面積等》 水稻 12.0ha 牧草 7.6ha 採草放牧地 6.2ha 経営面積 25.8ha 《飼養頭数》 繁殖牛 20頭	省力化 《機械施設設備》 ・トラクター (60ps) 共同 ・トラクター (70ps) 共同 ・田植機 1台 ・自脱型コンバイン 共同 ・牧草作業機械一式 共同 ・育苗ハウス 2棟 ・牛舎等 6棟 ・農用トラック (2t) 1台 ・堆肥盤 1基 〈その他〉 ・堆厩肥のほ場還元による地力の増進 ・防除作業委託 (無人ヘリコプター等) による省力化	・複式簿記記帳により、経営と家計との分離を図る ・青色申告の実施 ・水稻、肉牛の損益と原価の把握分析	《労働力》 ・家族 2人 3, 600 時間 ・雇用 176 時間 《農業所得》 8, 434 千円
7	酪農専	《作付面積等》 ・牧草 24.0ha ・サイレージ用トウモロコシ 5.1ha ・放牧地 1.4ha 経営面積 30.5ha 飼養頭数 ・経産牛 40頭 ・育成牛 25頭 常時飼養頭数 65頭	省力化 《機械施設設備》 ・トラクター (60ps) 1台 ・トラクター (90ps) 共同 ・牧草等作業機械一式 共同 ・農用トラック (4t) 1台 ・堆肥盤 1基 ・牛舎 1棟 ・バンカーサイロ 1棟 ・乾草舎 1棟 ・パーンクリナー 一式 ・バルククーラー 一式 ・パイプラインミルカー 一式 〈その他〉 スタンションパイプライン牛舎	・複式簿記記帳により、経営と家計との分離を図る ・青色申告の実施 ・乳検データの活用・酪農部門の損益と原価の把握分析	《労働力》 ・家族 2人 3, 427 時間 ・雇用 192 時間 《農業所得》 13, 673 千円

8	肉牛専業	《作付面積等》 牧草 19.5ha 採草放牧地 15.6ha 経営面積 35.1ha 《飼養頭数》 繁殖牛 50頭	《機械施設装備》 ・トラクター (60ps) 1台 ・トラクター (70ps) 1台 ・牧草作業機械一式 ・牛舎等 6棟 ・農用トラック (2t) 1台 ・堆肥盤 1基 〈その他〉 ・堆厩肥のほ場還元による地力の増進	・複式簿記記帳により、経営と家計との分離を図る ・青色申告の実施 ・肉牛の損益と原価の把握分析	《労働力》 ・家族 2人 2,880時間 ・雇用 192時間 《農業所得》 24,000千円
9	軽種馬専業	《作付面積等》 牧草 6.3ha 採草放牧地 15.8ha 経営面積 22.1ha 《飼養頭数》 繁殖牝馬・サラ 3頭 預託馬 13頭	《機械施設装備》 ・トラクター 1台 ・牧草作業機械一式 ・厩舎 1棟 ・農機具庫 1棟 ・農用トラック (2t) 1台 ・堆肥盤 1基 〈その他〉 ・堆厩肥のほ場還元による地力の増進	・複式簿記記帳により、経営と家計との分離を図る ・青色申告の実施 ・軽種馬の損益と原価の把握分析	《労働力》 ・家族 2人 3,060時間 ・雇用 4,200時間 《農業所得》 5,050千円
10	施設野菜専業	《作付面積等》 ・トマト 0.5ha ・レタス 0.5ha ・ニラ 0.03ha 経営面積 2.0ha	《主要機械施設装備》 ・トラクター (30ps) 1台 ・マニアフレッタ 共同 ・動力噴霧機 1台 ・軽トラック 1台	・複式簿記記帳により、経営と家計との分離を図る ・青色申告の実施	《労働力》 ・家族 3人 4,720時間 ・雇用 530時間
8	肉牛専業	《作付面積等》 牧草 18.7ha 採草放牧地 23.4ha 経営面積 42.1ha 《飼養頭数》 繁殖牛 60頭	《機械施設装備》 ・トラクター (60ps) 1台 ・トラクター (70ps) 1台 ・牧草作業機械一式 ・牛舎等 6棟 ・農用トラック (2t) 1台 ・堆肥盤 1基 〈その他〉 ・堆厩肥のほ場還元による地力の増進	・複式簿記記帳により、経営と家計との分離を図る ・青色申告の実施 ・肉牛の損益と原価の把握分析	《労働力》 ・家族 2人 3,402時間 ・雇用 36時間 《農業所得》 12,202千円
9	軽種馬専業	《作付面積等》 牧草 6.3ha 採草放牧地 15.8ha 経営面積 22.1ha 《飼養頭数》 繁殖牝馬・サラ 3頭 預託馬 13頭	《機械施設装備》 ・トラクター 1台 ・牧草作業機械一式 ・厩舎 1棟 ・農機具庫 1棟 ・農用トラック (2t) 1台 ・堆肥盤 1基 〈その他〉 ・堆厩肥のほ場還元による地力の増進	・複式簿記記帳により、経営と家計との分離を図る ・青色申告の実施 ・軽種馬の損益と原価の把握分析	《労働力》 ・家族 2人 3,060時間 ・雇用 4,200時間 《農業所得》 8,494千円
10	施設野菜専業	《作付面積等》 ・トマト 0.5ha ・レタス 0.5ha ・ニラ 0.03ha 経営面積 2.0ha	《主要機械施設装備》 ・トラクター (30ps) 1台 ・マニアフレッタ 共同 ・動力噴霧機 1台 ・軽トラック 1台	・複式簿記記帳により、経営と家計との分離を図る ・青色申告の実施	《労働力》 ・家族 3人 6,000時間 ・雇用 888時間

		・ハウス 16棟 ・土壌分析・診断を活用した 土壌改良		《農業所得》 <u>5, 300</u> 千円			・ハウス 16棟 ・土壌分析・診断を活用した 土壌改良		《農業所得》 <u>7, 372</u> 千円
1 1	水 稲 畑 作 野 菜 複 合	《作付面積等》 ・水 稲 6.0ha ・秋小麦 3.0ha ・ブロッコリー <u>9.0ha</u> 経営面積 <u>18.0ha</u>	《主要機械施設設備》 ・トラクター (30ps) 1台 ・マニアスプレッダ 共同 ・動力噴霧機 共同 ・乗用移植機 1台 ・コンバイン 1台 ・倉庫 (H型鉄骨) 1棟 ・乾燥機 一式 〈その他〉 ・土壌分析・診断を活用した 土壌改良 ・防除作業委託 (無人ヘリコプター等) による 省力化	・複式簿記記帳により、経営と家計との分離を図る ・青色申告の実施 《労働力》 ・家族 <u>3</u> 人 <u>3, 250</u> 時間 ・雇用 <u>1, 900</u> 時間 《農業所得》 <u>5, 810</u> 千円	1 1	水 稲 畑 作 野 菜 複 合	《作付面積等》 ・水 稲 6.0ha ・秋小麦 3.0ha ・ブロッコリー <u>11.0ha</u> 経営面積 <u>20.0ha</u>	《主要機械施設設備》 ・トラクター (30ps) 1台 ・マニアスプレッダ 共同 ・動力噴霧機 共同 ・乗用移植機 1台 ・コンバイン 1台 ・倉庫 (H型鉄骨) 1棟 ・乾燥機 一式 〈その他〉 ・土壌分析・診断を活用した 土壌改良 ・防除作業委託 (無人ヘリコプター等) による 省力化	・複式簿記記帳により、経営と家計との分離を図る ・青色申告の実施 《労働力》 ・家族 <u>2</u> 人 <u>3, 624</u> 時間 ・雇用 <u>480</u> 時間 《農業所得》 <u>10, 559</u> 千円
1 2	畑 作 野 菜 複 合	《作付面積等》 ・小麦 <u>4.0ha</u> ・甜 菜 5.0ha ・大豆 <u>4.0ha</u> ・ <u>南瓜</u> <u>5.0ha</u> 経営面積 <u>18.0ha</u>	《主要機械施設設備》 ・トラクター (30ps) 1台 ・ (70ps) 共同 ・畑作用作業機一式 共同 ・倉庫 (H型鉄骨) 1棟 ・育苗ハウス 1棟 〈その他〉 ・畑作機械の共同利用による コスト低減 ・土壌分析・診断を活用した 土壌改良	・複式簿記記帳により、経営と家計との分離を図る ・青色申告の実施 《労働力》 ・家族 2 人 <u>2, 530</u> 時間 《農業所得》 9, 320 千円	1 2	畑 作 野 菜 複 合	《作付面積等》 ・小麦 <u>6.0ha</u> ・甜 菜 5.0ha ・大豆 <u>3.0ha</u> ・ <u>小豆</u> <u>1.0ha</u> ・ <u>馬鈴し</u> <u>よ</u> <u>5.0ha</u> 経営面積 <u>20.0ha</u>	《主要機械施設設備》 ・トラクター (30ps) 1台 ・ (70ps) 共同 ・畑作用作業機一式 共同 ・倉庫 (H型鉄骨) 1棟 ・育苗ハウス 1棟 ・ <u>ポテトハーベ</u> <u>スタ</u> 1台 〈その他〉 ・畑作機械の共同利用による コスト低減	・複式簿記記帳により、経営と家計との分離を図る ・青色申告の実施 《労働力》 ・家族 2 人 <u>1, 995</u> 時間 ・雇用 <u>339</u> 時間 《農業所得》 9, 320 千円

